

令和8年5月15日  
消 防 庁

## 令和8年度 救助技術の高度化等検討会の開催

CBRNE 災害等に対応する装備資機材への新技術の活用等を目的として、令和8年度救助技術の高度化等検討会を開催することとしましたのでお知らせします。

### 1 背景・目的

CBRNE 災害は、目に見えない脅威により状況把握や救出活動の困難性が高く、より安全かつ確実に活動するため、AI やロボット等、新技術の活用が期待されています。

また、AI やロボット等の新技術は、CBRNE 災害への対応のみならず、首都直下地震をはじめとする地震災害や火災などの大規模災害においても活用が期待されています。

本検討会では、新技術を活用した CBRNE 対応の装備資機材の可能性を検討するとともに、大規模災害などにも幅広く活用できる装備資機材について、新技術活用の可能性を検討してまいります。

### 2 検討事項

「CBRNE災害等に対応する装備資機材への新技術の活用等」

- ・ CBRNE災害及び大規模災害に対処する国内外の新技術を活用した装備資機材等の調査と活用の可能性を検討

### 3 スケジュール

令和8年5月18日（月）に第1回を開催し、以降順次開催する予定。

### 4 委員等

別紙のとおり



<連絡先>

消防庁国民保護・防災部参事官付

担当：大月補佐、田中係長、井上事務官

TEL：03-5253-7507(直通)

# 令和8年度 救助技術の高度化等検討会 検討会名簿

(敬称略、五十音順)

## 【委員】

- ・岡田 志麻 立命館大学 理工学部 ロボティクス学科 教授
- ・倉澤 和外 大阪市消防局 警防課長
- ・小井土 雄一 国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT 事務局 事務局長
- ・重田 雅文 東京消防庁 警防部 特殊災害課長
- ・中嶋 仁美 消防庁 技術戦略室 消防技術専門官
- ・濱田 昌彦 株式会社重松製作所 主任研究員
- ・松原 泰孝 陸上自衛隊東北方面総監部 装備部長
- ・宮口 一 科学警察研究所 法科学第三部 部付主任研究官
- ・吉田 悦教 千葉経済大学経済学部 特任教授

## 【事務局】

消防庁国民保護・防災部参事官付